

事務事業評価表（令和2年度の実績評価）

事務事業名		茨城県後期高齢者医療広域連合参画事業				事業区分		担当	
政策体系	政策体系上の位置付け					新規/継続	継続	事務事業No.	010701000380
	総合計画の施策名					単独/補助	補助	所属課	030201
	O107 社会保障制度の健全運営								国保年金課
	政策名		O1 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり					課長名	
	施策名		O7 社会保障制度の健全運営					グループ	医療年金G
	手段名		O1 ①医療保険制度の充実					担当者名	
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業細	単年度繰返し (平成18年度～)			
	01	03	01	04	02 00	老人医療給付事業			
法令根拠	高齢者の医療の確保に関する法律					 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

(1) 事務事業の概要

手 段	①事務事業の概要（事務事業の全体像） 国の医療制度改革により、平成20年4月1日から後期高齢者医療制度が発足した。茨城県内の全市町村が参画する茨城県後期高齢者医療広域連合が設立され、主として75歳以上の高齢者に係る医療保険制度の財政運営を一元的に行っており、構成団体である市町村はその運営に係る各種費用を負担している。 また、当該広域連合への人的な参画として輪番制により職員を派遣（派遣期間3年）し、また事業検討委員会及び同専門部会に参加している。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ・広域連合の保険料額決定に基づき保険料を徴収、広域連合へ納付する。 ・低所得者等に係る保険料軽減額を保険基盤安定納付金（県負担3／4、市負担1／4）として広域連合に納付する。 ・広域連合の決定に基づき、広域連合運営に係る共通経費（事務費）、療養給付費を負担する。 ・広域連合が開催する事業検討委員会及び同専門部会へ参加により、事業運営の意思決定過程に参画する。
--------	---	--

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 （担当者の活動内容）	④活動指標 （活動量を表す指標）	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			（実績）	（実績）	（計画）	（目標）	（目標）
保険料の徴収、保険基盤安定納付金、共通経費を広域連合へ納付する。検討委員会へ参加する。	負担金額	千円	983,933.00	1,028,326.00	1,037,341.00	1,037,341.00	1,037,341.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 （誰、何を対象にしているのか）	⑤対象指標 （対象の大きさを表す指標）	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			（実績）	（実績）	（計画）	（目標）	（目標）
茨城県後期高齢者医療広域連合	構成市町村団体数	団体	44.00	44.00	44.00	44.00	44.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 （この事業によって対象をどう変えるのか）	⑥成果指標 （対象における意図の達成度を表す指標）	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			（実績）	（実績）	（計画）	（目標）	（目標）
財政運営の広域一元化を維持・発展させる	負担金所要額に対する支払割合	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量（事業費）の推移				01年度	02年度	03年度			期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)			
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0		0
			県支出金	千円	74,982	88,197	89,026		0
			地方債	千円	0	0	0		0
			使用料・手数料	千円	0	0	0		0
			その他	千円	398,990	463,847	478,042		0
			一般財源	千円	509,961	476,282	470,273		0
			事業費計（A）	千円	983,933	1,028,326	1,037,341		0
			正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人		

事業費の内訳	02年度事業費 実績（千円）				03年度事業費 予算（千円）			
	18 負担金補助及び交付金	1,028,326			18 負担金補助及び交付金	1,037,341		
			合 計	1,028,326			合 計	1,037,341

事務事業名	茨城県後期高齢者医療広域連合参画事業	事務事業No.	10701000380	所属課	国保年金課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 医療制度改革の一環として、新たな高齢者医療制度が構築されたことによる。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 今後とも連携を強化し、事業に取り組んでいかなければならない。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	☒ 結びついている	後期高齢者医療制度の推進において、密接に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	☒ 妥当である	後期高齢者医療制度の適正な執行のため必要である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	☒ 向上余地がない	法に基づくものであり、向上余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	☒ 影響有	高齢者の安定した医療が確保できない。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ☒ 具体的な手段、事務事業名	☒ 余地がない	統廃合の余地はない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	☒ 削減余地がない	桜川市単独では削減できない。
効率性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	☒ 公正・公平である	75歳に到達するとすべての方が茨城県後期高齢者医療広域連合の被保険者となるため公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ②有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	⇒	所要額を遅滞なく茨城県後期高齢者医療広域連合に支出し、財政基盤の安定化が図れた。																		
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
☐ 終了 ☒ 継続 ☐ 改革改善を行う → ☐ 目的の再設定 ☐ 効率性の改善 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☒ 現状維持 ☐ 有効性の改善 ☐ 公平性の改善 ☐ 統廃合ができる ☐ 連携ができる		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持		○	×																
	低下	×	×	×																
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 ☒ ⑦																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価 ☒ A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 ☐ B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		確認欄 ☐	